

江戸川区・篠崎の歩み

年 号 西 暦

養老5年・721年 奈良時代「下総国葛飾郡大嶋郷戸籍」が奈良東大寺、正倉院文書に現存する。文字による記録の中で江戸川区に関する最も古いもの。この戸籍に「甲和里」がある。甲和里は小岩と推定される。

永万元年・1165年 伊勢神宮所領の葛西御厨に篠崎の地名がある。

応永5年・1398年 室町時代「葛西御厨注文」に38郷の地名があり、18郷が江戸川区の地名で上篠崎・下篠崎・蒲田の記載がある。

正保元年・1644年 江戸時代「武蔵田園簿」に笹ヶ崎の記載がある。

地名の移り変わり

明治11年 (南葛飾郡成立)		明治22年 (市町村制施行)		昭和7年 (東京市江戸川区誕生)
笹ヶ崎村	⇒	篠崎村	⇒	北、西篠崎町
上篠崎村	⇒	篠崎村	⇒	上篠崎町
下篠崎村	⇒	篠崎村	⇒	下篠崎町
伊勢屋村	⇒	篠崎村	⇒	東篠崎町
上鎌田村	⇒	篠崎村	⇒	南篠崎町

昭和7年・1932年 東京市江戸川区の誕生。小松川町、松江町、小岩町、葛西村、瑞江村、鹿本村、篠崎村の3町4ヵ村によって江戸川区が誕生、当時人口は約100,000人。区名は小松川町、松江町、小岩町が自分の町名を区名にするよう、名乗りを上げて争いましたが、東部を流れる江戸川の名称を採用し「江戸川区」に決定。

昭和10年・1935年 下篠崎町会創立 (当時の写真を参考)

- 昭和15年・1940年 西暦1940年は紀元2600年に相当し、砦・神代・小金井・舎人・水元・篠崎の6ヶ所に大緑地を造成する案が決定。のちに都立公園になる。
- 昭和16年・1941年 真珠湾攻撃、太平洋戦争が勃発。
- 昭和18年・1943年 篠崎の江戸川水閘門竣工、工期昭和11年～18年。
東京府、東京市が廃止され、東京都制が実施される。
- 昭和19年・1944年 学童疎開が始まる。アメリカ軍の爆撃機 B29が東京を爆撃。江戸川区でも被害がでる。
- 昭和20年・1945年 東篠崎のミヨシ化学で勤労作業中の児童が爆弾落下で被害を受けて死者5名。
東京大空襲。戸籍簿等の重要書類は消失を避ける為、区職員が水路に投入し火から守った。
- 昭和22年・1947年 警防団が消防団になり、江戸川、小岩消防団設置。
昭和22年にカスリーン台風、24年にキティ台風により大きな被害をうける。
- 昭和27年・1952年 都内初のトロリーバス開通、今井～上野公園前。
- 昭和28年・1953年 上篠崎の勢増山付近で発掘調査が行われる。
- 昭和29年・1954年 江戸川土手に800本の桜植樹。江戸川水門の桜はこの頃に植えられた。初代の桜は日露戦争の戦勝記念に植樹。
- 昭和31年・1956年 区の広報紙「区政のお知らせ」創刊。昭和44年から「江戸川区のお知らせ」と改め、51年から「広報えどがわ」に変更。

- 昭和33年・1958年 本州製紙江戸川工場が廃液放流で污水問題発生し、漁業組合と会社側が衝突、負傷者が出る。
- 昭和35年・1960年 京葉道路開通。
篠崎連合土地改良区設立。篠崎町5丁目6丁目が基盤の目の様に整理が進む。この頃から江東区方面より篠崎に移り住むようになる。
- 昭和37年・1962年 区役所新庁舎落成。
- 昭和38年・1963年 今井水門完成し、新中川開通。
- 昭和39年・1964年 第11代中里喜一区長就任。平成11年迄、9期35年間務め平成11年4月26日退任。
東京オリンピック聖火リレー区内を通る(市川橋～奥戸橋間)
- 昭和40年・1965年 第1回町会、自治会役員表彰式。
区内の最後の渡し、東篠崎と行徳を結ぶ三太の渡しが姿を消す。
江戸川区紋章と区歌を制定。
区民センター(現グリーンパレス)完成。
六斎地蔵、無量寺六斎地蔵堂より新町商店街入口に遷座開眼供養(土地は借地)
- 昭和41年・1966年 第1回江戸川区総合防災訓練実施。
江戸川清掃工場完成。42年いこいの家(現くつろぎの家)完成。
- 昭和43年・1968年 第1回区政功労者表彰。
- 昭和45年・1970年 東部区民館落成。

- 昭和46年・1971年 首都高速7号線開通。
- 昭和50年・1975年 ポニーランド開園。
- 昭和51年・1976年 第1回花火大会開催。
- 昭和52年・1977年 第1回東部地域祭（図書まつりで開催）
- 昭和53年・1978年 区内を竜巻通過、東西線で電車横転、東部地区に被害出る。
第1回区民まつり開催、20万人の人出がある。
- 昭和55年・1980年 浅間神社幟まつり、幟の人力揚げが復活。
- 昭和57年・1982年 スポーツランド落成。
- 昭和58年・1983年 総合文化センター落成。
- 昭和61年・1986年 都営地下鉄新宿線、篠崎駅まで開通、本八幡駅まで全線開通
は平成元年。
- 平成6年・1994年 篠田堀親水緑道完成。
- 平成11年・1999年 第12代多田正見区長就任。就任後、財政の立て直しに取り
組み、財政健全化を実現。
総合区民ホール落成（現タワーホール船堀）
- 平成12年・2000年 町会広報紙「広報下篠崎」を創刊。第9号から「広報しもし
の」に名称変更。
- 平成18年・2006年 六斎地蔵の土地返却請求される、難問発生。臨時総会開催、
規約改正、法人化、六斎地蔵土地返却等の議案可決。

- 平成19年・2007年 町会法人化、認可地縁団体となる。
町会が地蔵の土地を購入し、遷座開眼供養を行う。所有権移
転登記完了。
- 平成20年・2008年 町会会館建設委員会発足。
会館建設用地購入。所有権移転登記完了。購入地114.37㎡
江戸川区からの借用地179.32㎡。
町会会館完成、祝賀会開催。
- 平成21年・2009年 会館建物登記 333.38㎡
- 平成27年・2015年 町会創立80周年記念式典・祝賀会を開催。

篠崎地区各校の開校

篠崎小学校	明治16年3月1日
鎌田小学校	昭和14年5月1日
篠崎中学校	昭和22年4月1日
篠崎第二小学校	昭和42年4月1日
篠崎第三小学校	昭和46年4月1日
篠崎幼稚園	昭和47年4月1日
篠崎第二中学校	昭和51年4月1日
南篠崎小学校	昭和52年4月1日

明治16年、上篠崎村・下篠崎村・笹ヶ崎村の3ヶ村の崎から
三崎小学校創立（現篠崎小学校）

参考資料 江戸川区政50年史
概説江戸川区の歴史
区政情報室編集江戸川区
各学校要覧